

第109号
2022年(令和4年)
8月

たけはら

市民と議会

<http://www.city.takehara.lg.jp/gikai/>

目次

特集	2
採決の結果	4
主な議案	5
一般質問	6
議会の動き	9

特集



竹原の妊娠・出産を
サポートします

▲占部智医師と安田真衣子医師

… 傍聴の際には「自宅での検温・マスクの持参」をお願いします …

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、議会を傍聴される皆様には、議場への入場前に体温・体調等の申告をいただき、入場時にはマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いすることといたします。傍聴に来られる際には、あらかじめ自宅での検温と、マスクの持参をお願いいたします。

また、傍聴する際には、他の傍聴者と2メートル以上の間隔を空けて着席ください。感染拡大防止のため、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

特集

宇野議員・今田議員が聞く

竹原の妊娠・出産を

サポートします



Q 産婦人科医療の現状と先生の思いは。

私はこれまで20年間広島県の周産期医療に関わってきました。ハイリスク妊娠の増加、分娩取り扱い施設の減少、産婦人科医の減少など産婦人科を取り巻く環境は変化しています。これらの傾向は、地方ではより急激に進行しています。未来に世代を繋ぐために周産期医療体制を守ることは、我々産婦人科医の重要な責務と考えています。また、思春期から老年期までの全ての女性をサポートできる体制を作り上げ、地域の皆さまが安全に子供を産み育てる環境を維持できるように頑張っていきたいです。



Q 安田病院で産科医療を提供していただけるようになったきっかけは？

山下産婦人科の閉院後、竹原市には産科分娩施設がなくなりました。一度医療体制が失われると再構築は難しいのですが、竹原市の援助のもと安田病院が産婦人科診療を存続して下さっておりました。安田先生の地域貢献の思いと竹原市の周産期医療に対する援助には産婦人科医として心より感謝しています。2023年4月に東広島市で分娩取り扱い施設を開業予定ですが、安田病院内に分院を設置して、竹原市や大崎上島町や近隣地域の皆様に安心して利用いただける医療を提供したいと考えています。



うらべ ともかず 占部 智 医師



▲たけはらこそだてはてなぶっく

Q 竹原市への要望、竹原市民へ伝えたいことは?

竹原市は妊婦さんや子育て支援に對しての意識が高く、産婦人科医として頼もしいです。

「たけはらこそだてはてなぶっく」は役立つ情報満載で素晴らしい取り組みだと思います。保健センターの皆さんも精力的に活動されており、産前から産後まで安心して過ごせる環境をより充実できるように我々も力を合わせて頑張っていきたいです。

ぜひ、もっと多くの妊婦さんに安田病院で妊婦健診を受けていただきたいと考えています。



Q 現在の安田病院での妊婦健診の状況は?

安田病院ではこれまで妊婦15人の診療を行いました。

隔週水曜日と毎週金曜日に妊婦健診を含めた産婦人科外来診療を行っています。分娩は行っていませんので、妊婦さんごとに適切な時期にご希望の分娩施設に紹介しています。

竹原市の皆さんに安田病院で産婦人科診療を行っていることを知っていただき、利用していただければと考えています。

Q 開院されるとのことですが、東広島市での体制はどのようなになるのでしょうか。今後、竹原市とはどのように関わっていただけるのでしょうか。

2023年4月に東広島市の助実で占部産婦人科を開業予定です (<http://unabegyne.com/>)。病床数は16床で、分娩数は年間600-800を想定しています。もちろん、今後も安田病院での外来診療は継続して行っていく予定です。通常は妊娠34週で分娩施設への紹介となりますが、当院で分娩いただく場合は、妊娠10か月まで安田病院での妊婦健診が可能ですし、妊娠中に何かあっても24時間対応が可能です。

竹原市の皆さんがより安心して妊娠・出産・育児を考えられるような体制を作っていきたいと思えます。



… 主な議案 …

議案第32号 竹原市財政調整基金条例の一部を改正する条例

- ・ 質 疑 / 基金を運用する際の元本割れのリスクはないのか。
- ・ 答 弁 / 運用を予定しているのは債券であり、満期まで保有するので元本割れするリスクはないと考えています。

議案第35号 令和4年度竹原市一般会計補正予算(第2号)

■ 道の駅EV充電器整備事業 …………… 1,300千円

- ・ 質 疑 / 今まで無料だったものが有料になることの周知はどうするのか。
- ・ 答 弁 / 現在、機械に説明の掲示をしており、道の駅、市のホームページを利用して周知していきたい。

議案第36号 令和4年度竹原市一般会計補正予算(第3号)

■ 竹原市中小企業者等緊急一時支援金事業 …………… 45,000千円

- ・ 質 疑 / 今までの支援金で、手続きが煩雑なために申請していない人がいるが、申請手続きは国や県と同じ内容なのか。
- ・ 答 弁 / 申請については、国、県の申請で決定をしている事業者はそれを基準としている。収入要件を確認書類としているが、手続きに負担がないようにしたい。

【議案第29号】 討 論

●賛成討論

高田教育長におかれましては、教育現場において様々な声を拾いながら、しっかりとした教育行政を推進していただいているものと感じております。

議員からの一般質問の答弁の中においても、児童・生徒たちに対して愛のある教育をしていく、そういった言葉の中に児童・生徒たちへの愛を感じております。

故に、今回のこの議案第29号に関しては、引き続き竹原市の児童・生徒たちの教育の場を更に充実させ、意義あるものに推進していただけるものと信じ、賛成いたします。

堀越 賢二

●反対討論

私は、議案第29号に反対します。教育委員会の最高責任者として、教職員の長時間残業の解消は待たなしの緊急課題ですが、市教委が自ら掲げた最低限の目標すら実現していません。長時間残業の解消は、教職員の健康問題だけでなく、子どもと向き合う時間の確保など、子どもの健やかな成長を保障するものです。教職員の長時間残業の抜本的な解消を強く求めます。

第2番目には、今年2月4日に竹原市立学校適正配置懇話会の学校の統廃合(答申)は、地域の共同社会を衰退させ、竹原市の存続を脅かすことになると考えます。

松本 進



たけのり 宇野 武則

●庁舎移転問題について
●豪雨災害対策について



質問 庁舎移転問題については、商工会議所移転を優先的に取り組み、3年余の協議を経て、会議所会員の皆様のご理解によって平成29年8月に大筋合意され、その後市長、山本会頭間で文書に署名押印され、最終合意に至ったものであります。この事実は法的効力を有する契約行為であります。この間に要した経費は公費であります。市長就任後、豪雨災害復旧や財政健全化に取り進むことを理由として、令和元年9月に庁舎移転合意は白紙解除されたのであります。市長は解除でなく、一定期間据え置く選定も十二分にあったと思うが、一方解除申し入れを受けた会頭は合意順守を強く求めなかったのか、現在も強い疑念が残る。その後の会議所内の混乱の要因となつたことは明らかで、市長の政治責任は極めて大きい。市長のご所見を伺います。

答弁 市長 商工会議所移転合意解除については、会議所とは十分協議し、両者合意の上、解除したものです。会議所移転については、創建ホーム本社屋を中心に検討が進められており、先般創建ホームから、本社屋物件等を市に寄付する意向をお示しいただき、寄贈を受納する意向を伝えたところであります。

質問 本市南部、塩町、中須、皆実町一帯は低地も多く、特に塩町地域は住宅密集地であり、水路が狭く段差があり、中間水路へ正常に流れないこと。2丁目、3丁目の中間地には大型水路が整備されておりますが、最終的には江戸堀への排出となります。排出機能増強が強く求められます。

答弁 市長 塩町、毛木地区の取組については、皆様が不安に思われているところも多数あると思います。しっかりと対処して参ります。塩町排水対策につきましては、塩町地区の維持管理を行う中で、現状状況に応じた補修等を行い、適正な管理と市民への説明に努め、安全安心なまちづくりに努めて参ります。

●認知症の人と暮らす家族支援について
●利用しやすいトイレ 男性用トイレにもサンタリーボックス
●障がい者の情報格差の解消
●地方創生臨時交付金の取り扱いについて



ともえ 道法 知江



質問 竹原輝きプラン2021の推計では、認定者に対し認知高齢者の割合は58%で推移するとあります。介護サービスはありますが、制度の充実だけでは解消できないものも多いと思えます。

答弁 市長 行政や事業所による取り組みに加え、コミュニティによる支え合いや地縁などによるインフォーマルな資源も活用することが重要であります。認知症の方とその家族を含む全ての人が安心して地域で暮らし続けることができるよう、認知症施策を総合的に推進していくとともに全ての人が孤立せず、互いに支え合うことのできる地域づくりに、市民の皆様とともに取り組んでまいります。

質問 前立線がんや膀胱がんの罹患者が増えていますが、手術後、排尿のコントロールが難しく、尿漏れパッドを使います。その処理に困る人や、加齢の方、LGB TQの配慮にもなります。利用しやすいトイレに積極的に取り組んで頂きたいですが、如何ですか。

答弁 市長 使用済みパッドを持ち帰ることなく、安心して外出できるようにと、設置に取り組む自治体があると認識しています。多くの方が利用される市有施設の男性用トイレのサンタリーボックス設置について検討します。

質問 健康者との情報格差解消のための新法「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」でどのような対策をお考えですか。

答弁 市長 本年4月からFAXに加え、メールによるフォームを設置し、よりの確にわかりやすく伝わるよう努めています。引き続き、情報アクセシビリティの向上や意思疎通の支援に努めてまいります。

質問 自治体独自の生活者や事業者支援へ具体的な給付措置ができる事となっておりますか。

答弁 市長 地域の実情を加味した支援策を検討し、実施してまいります。



かねもり やすなお
金森 保尚

●観光地域づくりについて
●デジタル化推進について



質問 竹原市は2019年日本遺産に追加認定されています。どのような内容が認定理由になったのかお伺い致します。

答弁 市長 本市が北前船の寄港地であったことから、伝統的建物群保存地区など5つの文化財が構成文化財として日本遺産への追加認定を受けたものであります。

質問 これから観光振興ビジョンを策定される中、塩田歴史の掘り起こし、竹原市のあゆみを商品化してゆることが価値ではないのか、観光地域づくりの方針としてどのように考えられるかお伺い致します。

答弁 市長 地域の「稼ぐ力」を引き出す観光地域づくりを推進するため、たけはらブランドの構築、売れる商品の仕組みづくり、販売活動の塩田で栄えた竹原の歴史をはじめ、町並み保存地区の景観や町人文化等、今ある観光資源とこれから開発する資源を活かしながら、さらに町の活力や賑わいの創出につなげていきます。

質問 2021年9月1日、デジタル庁が創設され、9か月が過ぎました。竹原市

において、デジタル化の取り組みはどのような状況にあるのかお伺い致します。

答弁 市長 R2年、図書館の電子貸し出しサービス、電子母子手帳の導入による母子保健や子育て支援の情報オンライン提供。R3年住民票写しや各種証明書のコンビニ交付、バンブー公園施設等へのオンライン予約、市役所窓口でのキャッシュレス決済などを開始しています。

質問 市役所内のデジタル化を推奨し、効率的な業務運営により質の高いサービスを提供する、急速に進むデジタル化の波から取り残される市民をなくす、このことが行政に託された課題であると考えますが、市長の所見をお伺い致します。

答弁 市長 市役所内のデジタル化を積極的に推進し、住民の利便性を向上するとともに、業務の効率化を行い、一方市民にはデジタル活用に対して、興味・関心を持っていただけるよう、国、県、民間の協力も得ながら、特に高齢者のデジタル活用を支援してまいります。



かわもと まどか
川本 円

●不登校児童生徒の支援について
●教員の働き方改革と部活指導員について



質問 不登校が増えていることへの対応として、授業時間削減や少人数指導などが可能な「不登校特例校」がありますが、今後どのようなスタンスをとられますか。

答弁 教育長 設置に必要となる国や都道府県との調整など、準備作業の負担が大きいかことや、安定した学校運営が難しいことから、全国的に設置が進んでいない状況にあり、本市においても現時点で設置は考えておりません。

質問 不登校児童生徒への支援実績と、支援を必要としている児童生徒、また保護者への周知や案内はどの様になっておりますか。

答弁 教育長 適応指導教室「わかたけ教室」を設置し、不登校児童生徒に対して、学習指導と社会的自立を目的とした支援等を行っており、4人の児童生徒に学習指導を行い、竹原中学校区に配置しているスクールソーシャルワーカーが12名の児童生徒に相談を行うなどの支援を行っております。周知については、様々な取組の情報について、学校を通じて提供を図っているほか、

ホームページなどによって発信を行っております。

質問 現時点での教員の労働時間と残業時間はどうですか、また名古屋大で行ったアンケートや意識調査は行ったことがありますか。

答弁 教育長 学校ごとに始業と終業時間を定めており、その間に休憩時間として45分を含み、7時間45分を勤務時間とする学校が多い状況となっております。時間外労働は、令和3年度1人あたりの平均は、1時間37分となっております。

名古屋大が実施した「学校の業務に関する調査」と同様な調査は実施しておりませんが、時間外勤務の状況などの調査は行っており、働き方改革の推進に活用しているところであります。

質問 部活指導員の認識と今後の取組(問題点)はどの様になっておりますか。

答弁 教育長 校長の監督を受け、部活動の技術指導や大会への引率等を行うことを職務とするもので、現在は2名の部活指導員を配置しておりますが、新たな人材確保が大きな課題と考えております。



しもがきうち かずはる
下垣内 和春

●竹原市の今後の農業政策について
●竹原市緊急自然対策事業(河川浸水対策等)の取り組みについて



質問 新型コロナウイルス感染症による専業農家、認定農業者、農業法人等の収入減に対して、コロナ対策としての補助金を考えておられるのか伺います。

答弁 市長 新型コロナウイルス感染症の影響による収入減に対する支援につきましても、昨今の原油価格・物価高騰の影響などにより、さらに経営が厳しくなっている状況の中、安定的な生産・供給を実現するため、継続して営農を行う農業者等に対して、支援金の給付を検討しているところであります。

質問 竹原市の農業振興をどのように考えておられますか伺います。

答弁 市長 今後の農業振興につきましては、引き続き、国、県をはじめとする関係機関と連携を図りながら、担い手の確保・育成及び担い手への農地集積を進め、農産物の生産振興を図るとともに、農地の有効利用や荒廃防止に取り組んでまいりたいと考えております。また、国の交付金を活用した鳥獣被害防止対策を進めるとともに、郷土産業振興

館を活かした新たな商品開発やSNS等による情報発信を積極的に行うことで、魅力ある地元産品の即売を促進し、生産者の支援を図ってまいります。

質問 緊急自然対策事業で東野地区浸水対策事業基本・実施設計業務について、取り組みの状況を伺います。

答弁 市長 東野地区も度重なる大雨において、在屋川の越流及び山田川の水が賀茂川の高水位で排出できないバックウォーター現象により、長善寺前から東野小学校付近において浸水被害が発生しております。このことから、現在、業務委託により地形や既存水路の大きさ・勾配など、現況を把握するための作業を実施し、浸水範囲等も含めたシミュレーションを行っているところであり、この結果をもとに、浸水を防止するためのバックウォーター対策などを検討してまいります。度重なる浸水被害の発生を重く受け止め、浸水対策の工事が早期に完了するように全力で取り組んでまいります。

館を活かした新たな商品開発やSNS等による情報発信を積極的に行うことで、魅力ある地元産品の即売を促進し、生産者の支援を図ってまいります。



まつもと すずむ
松本 進

●忠海団地の公園管理
●本川等の防災対策
●竹原市立小中学校の統廃合問題



質問 団地住民が竹原市に要望(H15年3月28日付覚書の解除)した公園の維持管理はどの様になりますか。

答弁 市長 今後は、全ての管理を自治会が負担するのではなく、日常的な点検や維持管理は自治会で実施し、施設の補修や撤去等は、市と自治会がその都度協議した上で対応することを5月13日に文書回答しています。

質問 新本川整備計画と旧計画(H19年2月策定)の主な変更内容はどこですか。

答弁 市長 新計画の基本的な考え方は、H30年7月豪雨及びR3年7月大雨と同等の雨量に対し、河川からの越水等による家屋の浸水被害を防止することです。24時間の雨量約300mm程度、時間雨量約40mm程度です。

質問 本川整備は旧計画策定後15年も拡張工事は実施されていません。この繰返しは絶対に許されませんが、市長の取組の決意はどうですか。

答弁 市長 県は8月までに国へ同意申請を提出して、工事の実施は地元説明や用地買収を行い、来年度中には工事着工する目標です。

質問 竹原市立学校適正配

置懇話会の答申の統廃合スケジュール(仮)は、今後20年間に現在の竹原市立11学校を竹原学園(仮)1校にする内容です。教育施設という役割が失われるだけでなく、地域のコミュニティ・共同社会が衰退・崩壊して地域の賑わいが失われます。人口減少を加速して竹原市の存続そのものに重大な影響を与えます。市長はこの事態を追認するのですか。

答弁 市長 市立学校の適正配置は、懇話会の答申を踏まえて推進する必要があると考えます。

質問 複式・少人数学級は標準学級に比べて学力は低下していますか。その具体的な検証はありますか。

答弁 教育長 学力の差を説明する公表された資料等は承知していません。

質問 保護者の意見は、今の学校教育に約8割が満足です。それは教員の行き届いたきめ細かな指導ができることです。答申のどこに反映していますか。

答弁 教育長 保護者の価値観等で相反する意見・要望があり、全てを反映することはできないと考えます。



いまだ よしお
今田 佳男

●観光、イベント開催について
●関係人口の増加対策について



質問 今後、市内のイベント開催については、どのように対応されるのか。

答弁 市長 現在、他市町において徐々にイベントが開催されていることから、今後市内で予定されている各種イベントにつきましては、関係者と連携を図りながら、広島県におけるイベントの開催条件等を踏まえた適切な感染防止対策を講じることを前提に、開催に向けた検討を進めてまいりたいと考えております。

質問 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、教育旅行を近隣で実施する学校が増加しており、教育旅行にレジャー性よりも教育的価値を求める学校も増えている。竹原市も教育旅行の誘致を推進することが可能ではないか。

答弁 市長 教育旅行の誘致については、これまで広島県観光連盟と連携して、関東・関西方面などの高等学校や旅行会社などに対し、本市の大久野島をはじめ県内の平和を学ぶことができ、営業活動を行ってきたところ

です。

今後におきましても、関係者と連携しながら、近隣県からの誘致も含め、教育旅行の誘致に向けた営業活動等を行ってまいりたいと考えております。

質問 竹細工で竹原に移住してきた青年たちが活躍している。

答弁 市長 京都伝統工芸大を卒業した青年が本市に移住し、ゆかた祭りや「竹工房の実演」などで、多くの観客を魅了するとともに、メディアでも取り上げられるなど、これまでも市の特産品である竹細工の魅力発信や市の認知度向上に貢献いただいているところで

です。

この青年の移住をきっかけとして同校の卒業生が3人移住され、竹工芸を学ばれております。

今後、こうした移住者の増加と竹工芸の振興を図るため、竹工芸振興協会や関係者と協議しながら、具体的な取組について検討してまいります。

全国市議会議長会表彰



令和4年度全国市議会議長会の総会において、永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績による議員表彰があり、在職15年の宮原忠行議員が表彰され、6月14日、議場にて表彰状の伝達式を行いました。

議会のうごき

- 5月23日 議会運営委員会
- 5月27日 民生都市建設委員会
- 5月30日 議会運営委員会
- 5月30日 臨時会
- 総務文教委員会
- 6月8日 議会運営委員会
- 6月14日 本会議
- 6月16日 総務文教委員会
- 6月17日 民生都市建設委員会

- 6月20日 本会議
- 6月21日 本会議
- 6月22日 議会運営委員会
- 本会議
- 全議員会議
- 総務文教委員会
- 6月24日 議会運営委員会
- 本会議
- 会派代表者会議

※この間、広報広聴委員会は2回行いました。(6.14, 7.13)

特集

… 竹原の妊娠・出産を サポートします …



《特集後記》

最初に「たけはらこそだてはてなぶつく」を取り上げて、「内容が素晴らしい。あれを見ただけで竹原市の取組姿勢が分かります。」というお話から取材が始まりました。

分娩に対応することは大変で、産婦人科が集約され、新規に開業する産科医はほとんどない中で、来年度開院を予定されています。

2024年には医療業界にも働き方改革が入ってくるそうですが、「開業した場合に院長は休みなく働くことになるかもしれないが、好きでやっているので頑張ります。」と笑って話された占部先生のすばらしいお人柄に感銘を受けました。

今後は、ぎりぎりまで竹原で妊婦健診を受けることもでき、里帰り出産も可能となつて、竹原市の出産数も増えるのではないかと大いに期待しています。

今田 佳男



お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例市議会は、9月上旬からの予定です。みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

休耕田に大豆の栽培を始め、今年で三年目になります。毎年、白大豆の出荷は励みになります。休耕田からの土づくりの大変さも身にしてみています。それにも関わらず、今年は黒大豆を出荷してみようと思っ

ています。前送多難です。

また、野菜作りは孫の要望もあって、少しですがとうもろこしも植えました。新鮮な野菜が食べられることや家計の足しにできることに、がんばる間は畑で汗を流したいです。

下垣内 和春



「広報広聴委員」◎委員長◎副委員長

◎井上美津子 ◎今田 佳男

下垣内和春 川本 円

宇野 武則 松本 進